

アジア室通信

第3号

CONTENTS

1. 上海駐在員事務所便り

- ・ 中国科学博物館 ～歴史を支えた科学制度～
.....上海駐在員事務所 所長 明田 直也
- ・ 中国結婚スタイルあれこれ
.....上海駐在員事務所 トレーニー 波間 尚泰
- ・ 浙江省義烏市（百円ショップのふるさと）を訪ねて
.....上海駐在員事務所 トレーニー 波間 尚泰
- ・ 上海お見合い事情
.....上海駐在員事務所 スタッフ 劉 雁

2. アジアの街角から ～第1回・ハノイ発～

.....法人業務部アジア室長 畑野 裕司

3. 最近のアジアニュース

4. マーケット推移

みなと銀行法人業務部アジア室

1. 法律上、会計上、税務上の助言 本資料記載の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。 2. 著作権 本誌記載の情報の著作権は原則として弊行に帰属します。いかなる目的であれ、本誌の一部または全部について無断で、いかなる方法においても複写、複製、引用、転載、翻訳、貸与等を行うことを禁止します。 3. 免責 本誌記載の情報は、弊行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡無しに変更されることもあります。弊行は当該情報に起因して発生した損害については、その内容如何にかかわらず一切責任を負いません。また、本稿の中で、意見にわたる部分は、筆者の個人的意見であり、筆者の所属する組織の見解を代表するものではありません。

上海駐在員事務所便り

悲喜こもごもの 6 月の統一高考(大学入試)を終え、中国の高校卒業生たちは 7 月に入り、9 月の大学入学までのつかの間の夏休みを楽しんでいる様子です。教育部によれば、今年の受験生は 933 万人、一流大学に入学するためには、一般的には小さなときから猛勉強を重ね、小学校から高校(成績、試験によって指定校などいい学校を登ってゆく)までの競争を勝ち抜き、ようやく希望大学の受験資格が得られるシステムになっております。日本と違って、高校までのリカバリー、敗者復活戦的な合格は難しく、一方では、こちらの最近の大学生を見ていると、野暮ったさはあまりないが、頭デッカチの印象は感じられます。

今回は、この受験システムにまでその影響が残っているのではないかと感じ、隋から清の時代まで約 1,300 年続いた科挙試験にまつわる話題からお伝えします。

【上海中国科挙博物館】

TV ドラマにもなった、浅田次郎の「蒼穹の昴」にも出てくる「科挙」制度ですが、上海市郊外北部の嘉定区にも、「孔子廟」に随設されて博物館があると聞き、行ってみました。万博開催を機に開通した軌道交通(地下鉄)11 号線を利用、途中では小籠包のふるさと「南翔」を通り、終点の「嘉定北」駅迄約 1 時間、そこからさらにバスに乗り約 20 分でたどり着きました。

展示物の中では、北京での「会試」(いわばキャリア最終選考試験)会場内で、最終まで残った全国各地からの受験生が寝泊りし、試験に挑んだ状況を再現した小部屋の様子(その中で 3 日 3 晩程度、食事も摂りながら試験に挑戦したとの由)が印象に残りました。また外国人合格者の記録もあり、日本人で唯一パスした、遣唐使の阿倍仲麻呂(中文名:晁衡 ツォー・ヘン)の表示もありました。

昨年の OECD による「PISA」評定(国際学習到達度、65 ヶ国・地域の 15 歳を調査)では、初参加ながら、上海の学生が 3 項目(読解力・数学・科学)全てにおいて世界一(日本は 8 位)との評価を受けましたが、日本人も大和魂で頑張っけてゆきたいものです。



写真(左上): 「会試」に臨む受験生を再現、隣の仕切りで仮眠



写真(右上): 試験に向かうため、故郷を出発する前に母親に挨拶する受験生を再現

【中国今どき結婚スタイルあれこれ】

- ・「裸婚」---なにやらあやしい響きですが、裸一貫で結婚すること。つまりクルマも家も買わず、結婚式すら挙げない結婚という意味。役所への婚姻届数元で済む。家とクルマがなければ結婚しないとか言っている上海女性には不向き？
- ・「素婚」---いわゆるジミ婚のこと。結婚式はシンプルに、無駄は省く。それでも自分たちらしさは大切にして、目一杯楽しみたい。シンプルで上質な暮らしを目指す、都会のホワイトカラーに人気だとか。
- ・「隠婚」---これもあやしげな感じだが、「既婚」であることを隠し続けるスタイルのこと。都会では男女を問わず、独身のほうが仕事がスムーズにいく場合が多いのだとか。結婚指輪も付けず、独身時代と変らぬ遊びを続けるというツワモノたち。
- ・「卒婚」---大学卒業と同時に結婚すること。今どきの若者は仕事も愛する人も同時に手に入れたい。
- ・「閃婚」---かつて日本でもこんな表現を聞いたような、「ビビビっときたので結婚します」といういわゆるスピード婚のこと。
- ・「瘦婚」---無駄な事、モノを省く堅実な結婚スタイルのこと。ハデ婚と「裸婚」の中間といったところか。それなりの結婚式を挙げ、それなりのモノは揃える。

(上海駐在員事務所長 明田 記)

【浙江省義烏(yiwu)】

「義烏」市という地名をご存知でしょうか。私は中国に来るまで全く耳にしたことがなかったのですが、一風変わった面白い街だということで、この度機会を得て、週末を利用し明田所長と視察に行きまわりました。上海からは高速鉄道に乗り約 2 時間半で到着、最近の高速鉄道建設ラッシュで中国各地との行き来がスムーズになりました。(6 月末にも北京～上海間が開通したばかり、突貫工事のため安全面に疑問符が付くといわれ、温州の追突事故ではこれ見よがしに日本のマスコミが報道している感もありますが…)。以前は自動車で高速道路をひたすら走っても 4 時間程度かかったようですので、便利になったのには違いありません。

古くは紀元前 222 年、秦の時代に会稽郡に義傷県を設置したのが始まりと言いますから歴史は古く、農業が盛んな地でサトウキビや米が採れる他、金華ハムも義烏の名産だそうです。

主産業は日用雑貨卸売、日本の 100 円ショップで販売されている商品はほぼここを経由していると言われています。案内してくれたガイドによりますと、40 万種類のアイテムがここで扱われていると鼻高々の様子でした。



写真(上):卸売市場風景、純銀？製の首飾りの卸売店

『中国義烏国際小商品博覧会』が毎年 10 月に開催され、昨年 5 日間の実績では 13 万人のバイヤーが訪れ、主催者発表によれば、成約総額 127 億元(うち貿易成約額 11.6 億米ドル)と一昨年実績を 10%以上、上回る結果となりました。「国際商貿城」・「中国小商品城」・「賓王市場」の 3 大卸売市場があり、うち最大の「国際商貿城」は営業面積 400 万 m²、その中に 6 万店以上の店舗がひしめきあっています。各店舗を 10 分ずつ、毎日 8 時間見て回ったとしても 1 年で回りきれないとのこと。そこでは 20 万人もの人が働いているとの事ですから、一つの町みたいなものです。他の卸売市

場や近隣の商店も考えると、どれだけの人々が関わり生計を立てているか、この街の産業構造の特異性が窺えます。人口 70 万人の地方都市ですが、世界各国から交易目的で訪れる人や、彼らと渡り合う商売人が集まってくるため、常駐人口は 200 万人を超えるとか。まさに商売の町といったところでしょうか。ホテルに備付けの歯ブラシや櫛などを入れた袋には、中国語の他に英語・日本語・韓国語・アラビア語・ロシア語と 6 言語が記載されており、国際色豊かな証拠です。

30 年前迄は農業以外に産業の無い一地方都市にすぎなかった義烏ですが、1982 年に卸売市場が建ちあがり、今や世界中からバイヤーが集まる商業都市に変貌しました。とかく北京・上海・珠海デルタ地区など沿海部の大都市に目が向きがちですが、やや内陸の地方都市でもこのような所があることを考えると、改めて中国の懐の深さを感じさせられます。



写真(上): 下着卸売店→明田所長が値段交渉にトライ、1袋(1ダース)、12元(約150円)で売ってあげるけど注文ロットは600袋以上!との返事

(上海トレーニー 波間 記)

【上海お見合い事情】

上海は真夏に入り、高温で湿気の多い日がよく続き、頭上のプラタナスから南洋蟬の音が熱い雨のように降ってきます。

週末、夏休み中の子供を連れて、上海の中心地である人民公園へ遊びに行きました。南京東路の正門から入ったところ、なぜか人だかりがして、近くに寄って見ると、沢山の箇条書きがずらりと並んでおり、有る人はそれを覗き込んでいて、有る人は興味津々に話し合っていて、また有る人は小さいノートに真面目に何かを書き込んでいました。ざっと見たところ、年配の人が殆どでした。

箇条書きには、いずれにも「娘/息子 xxxx 年生まれ xx 大卒 身長……」のプロフィールが。どうやら、お見合いのコーナーのようです。子供の結婚を心配する親同士が、子供のプロフィールを掲げると同時に、他のつり書きも丹念に見ながら相応しい娘婿或は嫁を探します。中国では 80 年代生まれのベビーブーム世代が結婚適齢期に入り、ここ数年結婚ブームが続いています。それに伴って、お見合いのバリエーションも増え、テレビ



写真(上): お見合いプロフィール

では、「相約星期六」、「百里挑一」、「非诚勿扰」、「丈母娘看女婿」等のようなお見合い番組は数え切れない程あります。しかし最近、若者の高学歴化、高収入、仕事が多忙などから結婚難が生じ、結婚できない人は「剩女/剩男」とよばれています。それを心配する親同士は、子供の代わりにここで結婚相手探しを行っています。人民公園での親同士による代理お見合いコーナーは、2005 年から始まったといわれ、毎週末に開かれています。人気が出るにつれて、熱心な親以外にも、ビジネスとしてミニ看板を出して商売をしている仲介業者もでてきました。

プロフィールには、相手への希望を記したのも沢山

あり、学歴、月収、身長、外見、性格等が細かく書かれていました。うち住宅、車の所有を指定したものも有りました。私はいろいろな人の掲示内容を見てまわると、「海帰族」(海外から帰国した人)、大手会社のホワイトカラー、3ヶ国語に精通等の募集者も少なくなく、「え～、こんな優秀な人なのに、親が結婚相手を探す必要があるのかしら……」と独り言で呟きました。

中国でも昔は、親が子供の意思を無視して、婚姻を強制する時代が有りました。近代になって、自由を謳歌したい青年達は「自由恋愛」を主張しました。一人っ子政策により両親や祖父母の保護を受けて大きくなった若者達にとっては、昔の時代に逆戻りしたようですね。



写真(上):プロフィールを興味深く見る人々

(上海駐在員事務所 スタッフ 劉 記)

アジアの街角から

【シンチャオ/こんにちは、ハノイ夜7時】

レストランでウエイトレスに、「ちょっとすいません」と言う時、若い女性には「エム オイ」が少し年配の方には「バ オイ」と言いますが、両方とも「オイ」という、日本語の「すいません」に当たる表現がつかます。ベトナムの平均年齢は、27歳だそうですから、ほとんどが「エム オイ」になるかもしれません。

夜になっても高湿度で、まだ昼間の熱気の残ったハノイ中心の目抜き通りは、若者達のバイクデートの場に様変わりします。

ベトナム経済は、現在猛烈なインフレと人件費の上昇の中、一方で自国通貨「ドン」が下落という状況で、新興国のなかでもちょっと多難な現状ですが、この街の持つ若者達の熱気には成長、あるいは発展という表現がぴったりなのでしょう。



写真(上):ハノイ夜、バイクデートを楽しむ若者たち

(法人業務部 アジア室長 畑野 記)

最近のアジアニュース

(中国)

6月CPI 6.4%上昇、今年3回目の0.25%追加利上げ実施

中国国家统计局によると、6月の全国消費者物価指数(CPI)は前年同期比6.4%上昇し、分野別で見ると、食品は14.4%、消費品は7.0%、住宅関連価格は6.2%上昇した。特に豚肉価格は57.1%も上昇した。インフレ懸念により中国人民銀行(中央銀行)は7月7日から、金融機関の定期預金の基準金利と法定貸出金利を0.25ポイント上げた。利上げは今年に入ってから3回目で、定期預金の金利1年物は3.5%、貸出金利は6.56%になった。1年物以外の定期預金や各種ローンなどの貸出金利についてもそれぞれ引き上げた。

(韓国)

2018年冬季五輪開催地を韓国・平昌(ピョンチャン)に決定

3回目の挑戦で韓国のリゾート地、平昌は2018年冬季五輪開催地を獲得したことで、韓国の新聞各紙は一面トップで「偉大なる勝利」と報じた。韓国での五輪開催は、88年のソウル五輪以来30年ぶり。韓国紙・朝鮮日報は社説の中で、平昌冬季五輪について、「今度は、携帯電話と造船、自動車だけが韓国のすべてではないことを世界の人々に伝える」と強調した。

(タイ)

タイ史上初の女性首相が誕生

7月3日、投票が行われたタイ下院議会(定数500人)総選挙で、亡命中のタクシン・チナワット元首相の実妹、インラック・シナワット支持派「タイ貢献党」が単独過半数にあたる265議席を獲得し、同国初の女性首相が誕生した。タイ貢献党は、最低賃金の40%引き上げや、法人税減税を公約にあげ、勝利を収めた。消費を刺激し、経済成長率を高める期待がある一方で、インフレや財政赤字の悪化が懸念されている。

(シンガポール)

カジノ収入、米ラスベガスを抜き世界2位の見通し

シンガポールの昨年のカジノ収入は51億米ドル(約4,070億円)で、世界3位であった(1位:中国マカオ、2位:米ラスベガス)。シンガポールは昨年2月と4月、2つの総合カジノ施設をオープンし、観光客誘致に大きく貢献、過去最高となる1,160万人の観光客がシンガポールを訪れた。

今年のカジノ収入は前年比25%増の64億米ドルの見込で、予想される米国の62億米ドルを抜き、2位となる見通し。逆転の背景には、米国経済が停滞する一方、堅実な掲載成長を続けるアジア富裕層が増加していることが挙げられる。

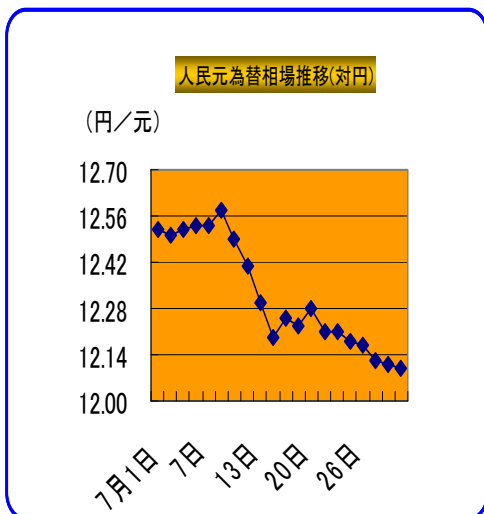
(インドネシア)

【ジャカルタモーターショー11】開幕

7月22日から31日まで「インドネシア国際モーターショー2011」(ジャカルタモーターショー11)が開催。世界第4位、2億3,000万人の人口を持つインドネシアは東南アジア最大の自動車市場でもある。インドネシア自動車製造業者協会によると、同国2010年の自動車販売台数は76万5,000台で、2003年の35万4,000台に比べ、この7年間で市場規模は2倍以上に拡大した。同国で販売されている自動車、二輪車の日系メーカーのシェアは非常に高くなっている。

2011年7月のマーケット推移

【為替市場】



【株価市場】

